

小学校1・2年生～

2024年9月 no.91

よんでネット*

2024

秋号

発行口茅ヶ崎市立図書館／協力口茅ヶ崎図書館子どもの本の会

もじゃもじゃ ドライブ!

おくやま ゆか さく

こうたのおとうさんが中古(ちゅうこ)の
カッコいい車を買ってきた。さっそくおとうさんと
おかあさんと3人でドライブにでかけた。
ところが「あれ、まがれない!」車はかてに
走りだし、車体(しゃたい)には もじゃもじゃ
茶色の毛がはえてきた。
山の中できゅうに止まった車に、かけよって
きたのは、5ひきのいのししの子どもたち…
え、どうして?



福音館書店 (9/3 オ)

さかなだって ねむるんです

写真 伊藤 勝敏
文 嶋田 泰子



ポプラ社
(481)

うみにいる、たくさんのさかなも、みんなの
ようにねむります。でも、ねむっている
ときは、きけんがいっぱい!
たべられないよう、なみにながされたい
よう、いろいろなくふうをしているんです。
この本には、さかなたちのねているすがた
がたくさんのっています。
かわいいねがおをのぞいてみましょう。

あきの おわりの てんこうせい

ジャン・リュック・アングルベル 著

はしづめ ちよこ やく

あきのおわりのある日、こぐま が森で
ぼうしをひろいました。こぐまは ぼうしを
気に入って、森のはしこまで スキップ！
そこには 人間(にんげん)の かよう学校が
ありました。 みんなと同じ ぼうしをかぶっ
ていたので、てんこうせいとまちがえられた
こぐまは、いっしょに じゅぎょうを うけることに。



イマジネーション・プラス
(E・絵本のコーナー)

トッケビの こんぼう

チョン・チャジュン 文 ハン・ビョンホ 絵 ふじもとともみ 訳

おとなりのくに 草鞆国(かんこく)には、トッケビ
というおにのような まものがいる。トッケビは
ゆかをたたくと なんでも でてくる こんぼうを
もっている。ある日、しょうじきなわかものが
山に でかけて、トッケビの こんぼうを 手に
いれた。でも、このおはなしには まだ
つづきがあるんだ。本をとじて ひっくり
かえしてごらん。つづきが よめるよ。



平凡社 (E 絵本のコーナー)

だれもしらない小さな家

エリナー・クライマー 作

小宮 由 訳 佐竹 美保 絵

あるところに、大きなマンションにはさまれた
だれもすんでいない 小さな 家がありました。
アリスとジェーンは「ここがあたしたちのうちだった
らなあ」と思って、毎日 のぞいていました。
ある日、家のカギがあいているのを見つけた
2人は、とうとう 家の中へ！
そして、「おうちごっこ」をはじめます。



岩波書店 (933 7)